

| No | テーマ | 学修到達目標 | 内容 | 課題 |
|-----|--------------|--|---|---|
| 第1講 | デジタルアーカイブとは | <ul style="list-style-type: none"> デジタルとアナログの違いを説明することができる。 デジタルアーカイブという言葉の意味を説明することができる。 | (1) デジタルとはアナログとは (2) デジタル化とは (3) アーカイブの起源 | (1) デジタルのメリット デメリット, アナログのメリット デメリットについてまとめなさい。 |
| 第2講 | デジタルアーカイブの歩み | <ul style="list-style-type: none"> デジタルアーカイブが生まれた時代的背景について理解する。 知的創造サイクルについて説明できる。 デジタルアーキビスト資格について理解する。 | (1) デジタルアーカイブの歴史 (2) デジタルアーキビストとは | (1) 身の周りの知的創造サイクルの例をあげて説明しなさい。 (2) デジタルアーカイブの歴史についてまとめなさい。 |
| 第3講 | デジタルアーカイブの特色 | <ul style="list-style-type: none"> デジタルアーカイブのプロセスについて理解し、その特色を理解する。 デジタルアーカイブの対象について説明できる。 どのようなデジタルアーカイブがインターネットに公開されているか理解する。 | (1) デジタルアーカイブの特色 (2) デジタルアーカイブの対象 (3) 国内のデジタルアーカイブ | (1) デジタルアーカイブのプロセスを説明しなさい。 (2) デジタルアーカイブの対象について説明しなさい。 |
| 第4講 | 多様なデジタルアーカイブ | <ul style="list-style-type: none"> ジャパンサーチとはどのようなサイトか説明できる。 海外ではどのようなデジタルアーカイブが行われている理解する。 多様なデジタルアーカイブがあることを理解する。 | (1) ジャパンサーチとは (2) 海外のデジタルアーカイブ (3) 災害アーカイブ (4) コミュニティアーカイブ (5) パーソナルアーカイブ | (1) 災害アーカイブを行う意義を説明しなさい。 (2) ジャパンサーチを閲覧し、その機能を説明しなさい。 |

| | | | | |
|-----|------------------|---|---|---|
| 第5講 | 自治体・企業のデジタルアーカイブ | <ul style="list-style-type: none"> ・官民データ活用にはどのような意義や価値があるか説明できる。 ・企業のアーカイブにはどのような意義や価値があるか説明できる。 | <ul style="list-style-type: none"> (1)自治体・地方創生 (2)企業アーカイブ | <ul style="list-style-type: none"> (1)インターネットで、自治体オープンデータを検索し、公開していた自治体とデータ例を紹介しなさい。 (2)インターネットで、どのような企業が、どのような企業アーカイブを公開しているか3社紹介しなさい。 |
| 第6講 | デジタルアーカイブの開発プロセス | <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルアーカイブの開発プロセスが説明できる。 ・デジタルアーカイブの計画で検討すべき事項があげられる。 | <ul style="list-style-type: none"> (1)計画策定 (2)企画書の作成 | <ul style="list-style-type: none"> (1)自分が作成してみたいデジタルアーカイブの企画書を作成しなさい。 |
| 第7講 | 長期保存 | <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルアーカイブにおけるデータの長期保存の重要性や目指す姿について理解する。 ・データの長期保存に向けたさまざまな手法や取り組みについて説明できる。 | <ul style="list-style-type: none"> (1)Item Pool, 短期・長期 Item Bank の概念 (2)マイグレーション, エミュレーション (3)OAIS 参照モデル (4)ウェブアーカイブ, ダークアーカイブ, DOI | <ul style="list-style-type: none"> (1) デジタルアーカイブにおけるデータの長期保存の目指す姿について論述しなさい。 |
| 第8講 | 法と倫理・知的財産権 | <ul style="list-style-type: none"> ・知的財産権の種類と対象、適用期間について説明できる。 ・知的財産権が何のために制定されているか説明できる。 ・著作権の対象外となるものを説明できる。 | <ul style="list-style-type: none"> (1)著作権 (2)産業財産権 | <ul style="list-style-type: none"> (1)著作権の対象について説明しなさい。 (2)著作権の対象外となるものを説明しなさい。 |

| | | | | |
|------|--------------------|--|---|--|
| 第9講 | 2次利用・個人情報保護とプライバシー | <ul style="list-style-type: none"> ・二次利用のための代表的な条件表示である、クリエイティブ・コモンズ・ライセンスについて説明できる。 ・肖像権・個人情報保護・プライバシーについて理解する。 ・個人情報の保護に関する法律等、個人情報保護のための法律について説明できる。 | <ul style="list-style-type: none"> (1)二次利用のための条件表示 (2)肖像権・個人情報保護・プライバシー (3)個人情報保護法 | <ul style="list-style-type: none"> (1)クリエイティブ・コモンズ・ライセンスは、どのような時に有効か説明しなさい。 (2)個人データとは何か説明しなさい。 |
| 第10講 | デジタル化の計画 | <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル化の手法にはどのような方法があるかを理解する。 ・デジタル化の結果として得られるファイルの形式（フォーマット）について理解する。 ・撮影のための事前調査について理解し、撮影計画・機材の準備で検討すべき事項があげられる。 | <ul style="list-style-type: none"> (1)デジタル化の手法 (2)ファイルフォーマット (3)撮影計画 | <ul style="list-style-type: none"> (1)自分が作成してみたいデジタルアーカイブの撮影計画表を作成しなさい。 |
| 第11講 | デジタル化の方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・撮影記録の方法にはどのような方法があるかを理解する。 ・記録対象や利用目的に応じて、撮影記録の方法の検討が必要であることを理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> (1)撮影記録の基礎 (2)具体的な記録の方法 | <ul style="list-style-type: none"> (1)自分が作成してみたいデジタルアーカイブではどのような撮影記録が必要か検討しなさい。 |
| 第12講 | 目録の作成 | <ul style="list-style-type: none"> ・目録とメタデータについて理解する。 ・メタデータの構築に注意すべき事項があげられる。 ・自然語・統制語・シソーラスについて理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> (1)目録とメタデータ (2)目録の情報の種類と項目 (3)自然語・統制語・シソーラス | <ul style="list-style-type: none"> (1)インターネット上でデジタルアーカイブを検索し、どのようなメタデータが登録されていたか、実際のデータを例に出して説明しなさい。 (2)メタデータの構築で注意すべき事項を説明しなさい。 |

| | | | | |
|------|---------------------------------|---|--|---|
| 第13講 | カメラ撮影・画像処理 | <ul style="list-style-type: none"> デジタルアーカイブに適した画像データの条件を理解し、そのための撮影方法の留意点が説明できる。 デジタルデータを公開・利活用するための画像処理や画像公開の仕組みについて理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> (1)デジタルアーカイブのための写真データ (2)画像処理 (3)IIIF・3次元デジタルアーカイブ | <ul style="list-style-type: none"> (1)デジタルアーカイブにおける写真撮影の留意点を説明しなさい。 (2)インターネット上の IIIF が採用されている WEB サイトを3つあげなさい。 |
| 第14講 | 公開・利活用 多様な利用者への対応 | <ul style="list-style-type: none"> デジタルアーカイブの利活用における合理的配慮について説明できる。 デジタルアーカイブの利活用のために合理的配慮のために、どのような法律や方策があるかを理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> (1)多様な利用者への対応 (2)ウェブアクセシビリティ | <ul style="list-style-type: none"> (1)デジタル庁が取り組んでいる「ウェブアクセシビリティ」への方策について調査し説明しなさい。 |
| 第15講 | 公開・利活用 オープンデータ化・デジタルアーカイブの提供 | <ul style="list-style-type: none"> デジタルアーカイブの利活用の発展に向けた方策について理解する。 デジタルアーカイブの提供がどのような機関を中心に行われているか説明できる。 | <ul style="list-style-type: none"> (1)デジタルアーカイブの共同利用・オープンデータ化 (2)デジタルアーカイブの提供機関 | <ul style="list-style-type: none"> (1)MALUI 連携による効果を説明しなさい。 |